

菩提樹池と周辺緑地保全作業 シュロ・ミゾソバ除去 及び 枯損木伐採作業 結果報告

以前除去したシュロがまた生えてきたこと、湿地内でミゾソバが繁茂してまわりの植物に影響がでる恐れがあることから、周辺の下草刈りとともに除去作業を行いました。また倒木や枯れた木を危険防止のため伐採しました。



紅葉に囲まれた菩提樹池です

- 開催日時** 平成25年11月16日(土) 午前9時00分～11時30分
- 実施場所** 湿地ゾーン、更新ゾーン、下刈りゾーン
- 参集範囲** 菩提樹池と周辺の緑を守る協定に基づく団体
- 参加人数** 27名
- 内容と成果**



今回も菩提樹池を愛する大勢の方が参加しました

■シュロの伐採

一帯で発生しているシュロを以前の作業で除去しましたが、残った株から生長してきたので、伐採処理しました。

■ササ等の下草刈り

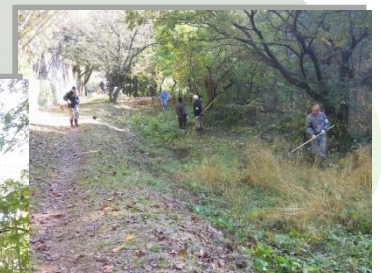
生息する生物のために残すササと、景観を保持するために刈るササを分けて作業を行いました。



シュロは生命力が強く、伐採木からも芽がでできます

■倒木・枯損木の処理

枯れて湿地に倒れてしまっている倒木2本と、散策路付近で枯れている危険木2本を伐採、玉切り等の除去作業を行いました。



除草は周辺の環境に配慮して散策路周辺だけを行っています

■湿地ゾーンのミゾソバの処理

湿地内にある貴重な植物の生息域に範囲を拡大しているミゾソバの生息範囲を調整するため、一部の除去作業を行いました。



危険木を伐採



湿地内で繁茂したミゾソバを処理

課題 菩提樹池が落葉や流入する土で浅くなっています。効率の良い、かい掘りを検討していきます。

ゾーニングはこちらをご覧ください

http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kurashi/seikatukankyo/midori/midori_katsub/shizen/bodaigi/ike/index.html

発行
所沢市環境クリーン部
みどり自然課
電話 04-2998-9373